

【報道関係者各位】

大阪大学ロボット演劇プロジェクト×吉本興業 世界初演のロボット演劇版『銀河鉄道の夜』に AITalk®が採用されました

株式会社エーアイ（本社：東京都文京区、代表取締役：吉田 大介、以下エーアイ）の提供する高品質音声合成エンジンAITalk®がロボット演劇版「銀河鉄道の夜」制作実行委員会が主催するロボット演劇版『銀河鉄道の夜』に採用されました。

< ロボット演劇版『銀河鉄道の夜』とは >

宮沢賢治の名作『銀河鉄道の夜』を、大阪大学教授で劇作家の平田オリザが、ロボットと人間が共演するロボット演劇版として脚本・演出。ロボットと人間が共演する世界初演のロボット演劇版『銀河鉄道の夜』をうめきた・グランフロント大阪 ナレッジシアター★こけら落とし公演として上演します。

出演者の1体であるロボビー（Robovie-R）の音声には、エーアイの高品質音声合成エンジンAITalk®が採用されています。

●公演期間

2013年5月2日（木）～ 5月12日（日）

●作／演出

平田オリザ（大阪大学教授・劇作家）

●会場

ナレッジシアター（うめきた・グランフロント大阪 ナレッジキャピタル4階）

●チケット料金

大人2,500円（当日2,800円）、子供（高校生以下）1,000円（当日1,200円）

●主催

ロボット演劇版「銀河鉄道の夜」制作実行委員会（有限会社アゴラ企画・青年団／吉本興業株式会社／一般社団法人ナレッジキャピタル／株式会社KMO）

●後援

大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、財団法人大阪市教育振興公社、公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人関西経済同友会、大阪商工会議所、大阪観光局、公益財団法人関西・大阪21世紀協会

●協力

大阪大学、一般社団法人グランフロント大阪TMO、大阪大学大学院国際公共政策研究科稲盛財団寄付講座、ATR知能ロボティクス研究所

●公演情報（ナレッジキャピタル アクティビティのページ）

<http://kc-i.jp/activity/galaxy/#outline>

< 音声合成AITalk®とは >

AITalk®は、コーパスベース音声合成方式を採用し、より人間らしく自然な音声で、自由に音声合成をすることができる音声合成エンジンです。

●3つの特徴

①人間の声に近い自然な音声

②20分～5時間程度の録音で、誰の声でもオリジナルの音声辞書を作成することが可能

※1：個人によって読上げスピードや読み間違い等があるため、収録時間に差があります。

※2：一般的に収録文章数が多いほど音質は向上します。ご用途によって最適な収録数・音声辞書作成方法をご提案いたします。

③豊富な話者のラインナップ

【株式会社エーアイ 会社概要】

ホームページURL：<http://www.ai-j.jp>

本社：東京都文京区本郷1-28-10 本郷TKビル5階

設立：2003年4月

事業内容：音声合成エンジンおよび関連するソリューションの提供

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社エーアイ 担当：藤本

Email：info@ai-j.jp 電話番号：03-6801-8461